

令和七年度

# 和歌山県立中学校

## 作文

(十一時十五分～十二時)

(注意)

- 一 「はじめ」の合図があるまで、開いてはいけません。
- 二 この冊子と別に原稿用紙が一枚あります。作文は、原稿用紙に書きなさい。
- 三 「はじめ」の合図があったら、まず、この冊子と原稿用紙の両方の決められた場所に、受検番号を記入しなさい。
- 四 印刷が悪くてわからないときや筆記用具を落としたときなどは、だまって手を挙げなさい。
- 五 時間内に書き終わっても、そのまま着席していなさい。
- 六 「やめ」の合図があったら、すぐに書くのをやめ、原稿用紙は受検番号が見えるようにして机の上に置きなさい。
- 七 この冊子は、持ち帰りなさい。

受検番号

※には(注)がある。

## ●自然カード

### 【川】

- 丸太を組んだいかだで川を下る「いかだ下り」ができる川や、アユつりなどができる川、周辺でホタルが見られる川などがある。



### 【海】

- 県内には20か所以上の海水浴場がある。
- 潮干がりができるビーチもあれば、白い砂が特ちょうのビーチもある。
- ビーチの海水はすき通っている。



(注) ビーチ = 砂浜や海岸のこと。

### 【山】

- 和歌山県の面積の約8割は山地で、広大な森林におおわれている。
- 木の神様がすむ国を意味する「木の国」がもととなり、昔から、和歌山県は「紀の国」とも呼ばれていた。
- 山歩きやハイキング、くだものがりなどができる。

## ●歴史カード

### 【高野山】

- 約1200年前、お坊さんである空海くうかいによって開かれた、仏教の神聖な場所。
- 寺院の数は100以上。  
(その内の半数近くは宿泊はくができ、修行体験しゅぎょうもできる。)
- 現在もお坊さんたちが修行を続ける場。

著作権等の関係で掲載していません

### 【熊野古道】

- 和歌山県の南部にある3つの神社と1つの寺へお参りするのための道。昔から多くの人が使っている。
- 2004年「紀伊山地の霊場きいと参詣道さんぎどう」として、世界遺産に登録。外国人観光客も増加。
- 高さ34mの大きな鳥居や落差133mの那智なちの滝などがある。

著作権等の関係で掲載していません

著作権等の関係で掲載していません

- (注) 霊場 = 神社や寺、それに関わりのある土地など、神聖だとされる場所。  
参詣道 = 神社や寺にお参りするのための道。

## ●食べ物カード

### 【和歌山ラーメン】

- 和歌山県では、「中華そば」と呼ばれている。
- 行列のできる店があり、テレビ番組で取り上げられることも多い。
- テーブルの上のおすしやゆで卵などは、自由に食べてもよいが、会計の時に食べたものを伝えるシステムである。



### 【めはりずし】

- 塩しほでつけた高菜たかなで大きなおにぎりをくるんだもの。
- 名前は「目を見張るほどおいしい」などの様子なんぶに関係しているらしい。
- 漁業や林業がさかんな和歌山県の南部で、漁や山仕事の間の少しの時間に食べられるお弁当として広まった。



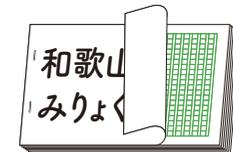
- (注) 高菜 = 20~60cmほどの高さに成長する大きな葉の野菜。  
目を見張る = 目を大きく見開く。おどろいたときなどの様子をいう。

一 みどりさんの学級では、他県の小学校六年生と交流を始めることになっていました。そこで、以前まとめたカードを使って、和歌山県についてしようかいる文章を書いて送ることにしました。

みどり… 和歌山県に行ってみたいと思ってももらえるような、みりよくたつぷりのしようかいる文章を書きたいな。

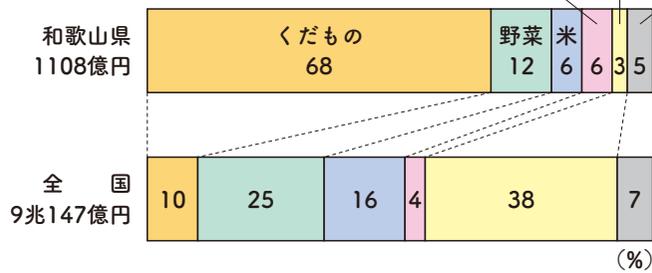
あきら… そうだね。より和歌山県のみりよくが伝わるように、表現を工夫したいね。

【問い】二人の発言をふまえて、次の五枚のカードの中から二枚を使い、和歌山県についてしようかいる文章を六〇〇字程度にまとめて書きなさい。ただし、選んだカードについて書かれている情報をすべて使う必要はないこととします。



## ● 農業カード

※ 農業産出額の割合（令和4年）



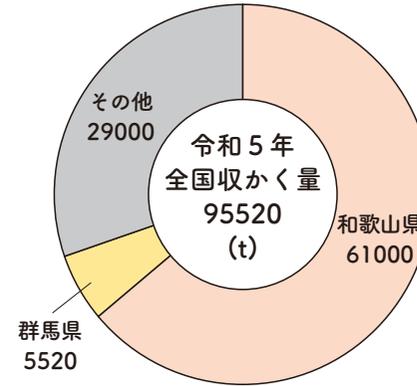
(注) 農業産出額 = 生産された農産物にそれぞれの価格をかけて計算した金額。

和歌山県のくだもの農業産出額の割合（令和4年）  
はっさく



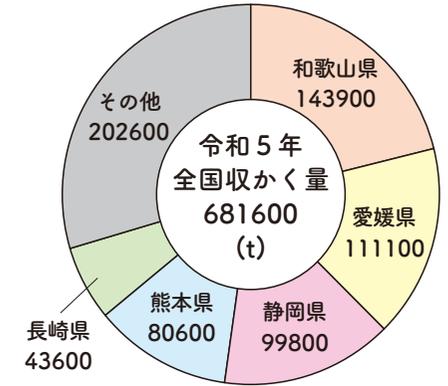
(和歌山県「和歌山県の農業」から作成)

都道府県別うめの収かく量



(農林水産省「作物統計」から作成)

都道府県別みかんの収かく量



(農林水産省近畿農政局統計部の資料から作成)

## ● 温泉カード

### 【龍神温泉】

- ・はだをきれいにする「日本三美人の湯」の一つとして有名。



### 【川湯温泉】

- ・河原をほってお湯のふき出すあなをつくり、そこに川の水を入れて自分の好みの温度に調節したオリジナル露天風呂をつくることができる。
- ・冬には、「1000人が入れる」と言われるくらい大きな露天風呂「仙人風呂」がつけられる。

### 【湯の峰温泉】

- ・日本最古の湯。
- ・日によっては7回も湯の色が変化するという岩風呂「つぼ湯」がある。

(協同組合和歌山県旅行業協会「わかやま12湯」から作成)



